

MaxMara

マックスマラー 2027 年春夏コレクション 「FAR HORIZON」



マックスマラーは 2026 年 9 月 24 日(木)午前 9 時 30 分(現地時間)、ミラノにて 2027 年春夏コレクションショーを発表しました。1930 年代に世界を旅し、未知の地を切り拓いた女性たちに着想を得た今シーズン。冒険に求められる機能性と都会的なエレガンスを融合させ、現代を生きる女性のためのワードローブを提案します。

「世界に数ある驚異のなかで、地平線ほど偉大なものはないでしょう」
——フレイヤ・スターク

今シーズンの着想源となったのは、1930 年代に既成概念に挑み、世界を舞台に活躍した女性たちです。探検家のフレイヤ・スターク、野生動物写真家のオサ・ジョンソン、大陸を横断したドライバーのエヴァ・ディクソン、飛行家のアメリア・イアハートとベリル・マーカム。彼女たちは未知の土地を進んだだけでなく、当時の社会における女性の可能性をも切り拓きました。

彼女たちが携えた頑丈なトランクや旅道具から、マックスマラーは現代の女性にふさわしいスタイルを見いだします。日々の暮らしもまた、ときに冒険と同じほどの強さを求められるものです。

実用性と軽やかさ

シルエットの鍵となるのは、相反する要素の融合です。自然の中で頼りになるタフさと、リラックスした場所にふさわしい優雅さを重ね合わせました。

MaxMara

コレクションの中心を担うのは、サファリジャケットの新たな解釈。表情豊かなリネンや光沢のあるギャバジンで仕立て、ドレープを寄せてサイドで結んだり、ダスターコートのように長くゆったりと羽織ったり。冒険のための一着が、洗練された都会のワードローブへと姿を変えます。一方、キャミニッカーズをショーツに再解釈したアイテムや、流れるような切り替えのスカート、身体に沿うしなやかなニットが、コレクションに軽やかなコントラストをもたらします。

テラリングと機能性

現代を生きる女性に向けて、端正なテラリングにも機能的で遊び心のある発想を取り入れました。同素材のジャケットの上にすっきりと重ねられるカーゴベストは、実用性を備えた新しいレイヤードを提案。レザーストラップとDリングを配したジャケットには、飛行家の装いから着想を得たディテールが息づきます。バッグはクロスボディ、クラッチ、リュックサックへと持ち方を変えられるデザイン。オーガンザで仕立てたユーティリティオーバーオールや、低い位置でベルトを締めるボリュームのあるトレンチコートも登場し、機能性とエレガンスを軽やかに融合させます。

砂漠から、日常へ

今日の女性が向き合う試練は、砂漠の横断とは限りません。子どもの送迎や街を横切るラッシュアワー、会議室での重要な交渉から華やかな夜の席への移動まで。急流をカヌーで進むような冒険のロマンを想起させながら、すべてのアイテムは、目まぐるしく変化する現代の日常に寄り添うように考え抜かれています。

1930年代の探検家たちの揺るぎない精神を、日々のあらゆる場面に携えて。マックスマーラは、何気ない毎日の中に新たな発見を見いだす女性のためのワードローブを提案します。

メイクアップ：リサ・バトラー

ヘア：オディール・ジルベール

ネイル：ヴィオレット

音楽：ジョニー・ダイネル

#MaxMara #MaxMaraSS27

About Max Mara

マックスマーラは、1951年イタリアのレッジョ・エミリアでアキーレ・マラモッティによって創業。創業当初からクオリティに妥協することなく、最高の素材と製造者を揃え、女性が望み、身にまとい、共に生きる衣服を目指し、アウターウェアからアクセサリーまで様々なカテゴリーのワードローブを提案しております。現在、マックスマーラを含むマックスマーラグループは全世界で5,300名以上の従業員を有し、100カ国以上の2,500を超える店舗とオンラインストアにて展開しております。

マックスマーラ ジャパン コミュニケーション

TEL: 03-5467-3707 / Info@maxmara.co.jp